

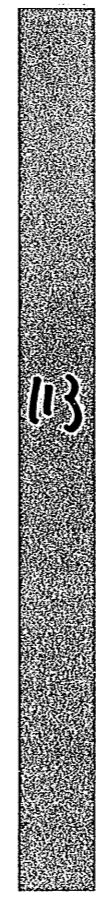
琉球大学学術リポジトリ

1972年の沖縄返還時の有事の際の核持ち込みに関する「密約」に係る調査関連文書No.2

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 核持ち込みに問題, ジョンソン次官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43897

C

C



113

中務秘書長 湯野 格 氏より晋領

大總統は、ウイゴト十人尙の平福の
 臣がその解決のため、我が國の誠意ある方が、
 明したる、總理大臣は、ウイゴト十人の
 純の施政、救済の日、中、通達、その
 多、ウイゴト十人の誠意、が、信、
 望、し、つ、い、る、旨、を、明、ら、か、し、
 大總統は、ウイゴト十人の誠意、が、信、
 る、ウイゴト十人の誠意、が、信、
 大。ウイゴト十人の誠意、が、信、

七、總理大臣は、核兵器に対する日本國民の
 特殊な感情及び、これと背景とする日本政府の
 政策、及び、これと詳細な説明、
 大總統は、深く理解、
 神諭の核兵器は、
 約、
 七、

(三三三三)

七、
 大統領は深い理解を基し、沖縄の返還に当り、
 つまは、日米安保条約の事前協定の範囲内
 の返還を審すものとす。右の日本政府
 の政策に背馳しないよう、() 置する旨、
 確約し

(三三三三)

七、
 大統領は、深い理解を基し、とて、米日政
 府の右の閣内する政策と述べ、米日政府と
 は、日米安保条約の事前協定の範囲内
 の返還を審すものとす。右の日本政府の
 政策に背馳しないことなるよう、沖縄の返還に
 係ることを確約し。